

香川県教育文化研究所・徳島県教育文化研究所共催 公開オンラインシンポジウム

(香川県教職員連盟・徳島県教職員団体連合会 後援)

鳴門教育大学地域連携センター 協力

教職員の働き方改革はどう動いていくのか

コロナ禍の中、学校現場では教育活動などに制約があり、多くの教員は今後不安を感じています。一方、教職員の働き方改革も進行していますが、なかなか変化できない実態があります。変形労働時間制も条例化したものの、実効性が疑われています。こうした情勢下で、**実際に変形労働時間制を選択した教員からの報告**を踏まえ、教育関係者の皆さんと、今後の方策について考えていきます。働きやすい学校現場こそ、私たちの願いです。

1 日 時：令和4年1月9日(日) 9時30分から12時まで (受付9時～)

2 主会場：鳴門教育大学地域連携センター2階 教授スキル演習室
(サテライト会場：香川県教育会館 2階会議室(鳴門教育大学から配信します。))
※新型コロナウイルス感染症拡大防止等の観点から、Zoomでの御参加を推奨しております。

3 参加費：無 料 (対面及びオンライン)

4 日 程

9時30分 基調講演 「**徳島・香川の働き方改革の実態(アンケート調査からみえること)**」
鳴門教育大学 特命教授(名誉教授) 阪根 健二

10時 現場報告 「**変形労働時間制を現場でどう活用したのか**」
徳島県松茂町立松茂小学校 教諭 吉川 雄基 (徳教団事務局次長)

10時30分 パネルディスカッション 「**教職員の働き方改革を現場でどう進めるべきか**」
徳島県教育文化研究所 理事長(徳島県教職員団体連合会委員長) 濱田 学
徳島県松茂町立松茂小学校 教諭 吉川 雄基
香川県教育文化研究所 理事長(香川県教職員連盟委員長) 北村 頭吾
(進行)鳴門教育大学 特命教授(名誉教授) 阪根 健二

なお、このシンポジウムは、科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)基盤研究(C)19K02786「教職員の働き方改革における管理職の関与と指導方略の最適化について」の成果報告を兼ねています。
★参加希望の方は、メールで令和4年1月6日(木)までにお申込ください。

なお、キャリアメール(携帯電話会社メール)ならびにショートメールで申し込まれた場合、迷惑メールフィルター設定等で、接続方法に関する情報や資料等が送信できない可能性がありますことを御理解・御容赦ください。



鳴門教育大学 阪根研究室 sakane@naruto-u.ac.jp
香川県教育文化研究所・香川県教職員連盟 info@kakyoren.com
(所属校、氏名、参加方法をメールに記入してください。)